

# アンケート実施し 援護が必要な人のニーズ把握

## 邑久町今城地区

今城地域福祉推進協議会  
ができたのは、今から8年  
前。今城地区の高齢者や障  
害者の皆さんが、いつまで  
も住み慣れた地域で安心し  
て暮らし続けていくことが  
できるように、地域で助け  
合い、支え合う地域福祉を  
推進し、心のかような温かい  
地域づくりを実践してきま  
した。

同協議会は、部落委員、  
社協、民生委員会、老人ク  
ラブ、コミュニティ協議会、  
愛育委員会、栄養委員会、  
学校、そのほか関係団体な  
どさまざまな立場の皆さん  
で構成。事業を円滑に行う  
ため、各部落へ分会を設置。  
ボランティアの皆さんが地  
域サービスを実践します。

同協議会の特徴は、援護  
が必要な人のニーズを把握  
するため、細かいアンケート  
などを実施していること。

買い物サービスを希望する  
人、ふれあいサロン会場へ  
の送迎を希望する人、草刈  
りや剪定などを希望する人  
などを調査。そして、これ  
らのサービスを実践するボ  
ランティアを募ります。本  
年度も延べ159人がボラ  
ンティアとして登録。でき  
ることを、できるときに、  
できる人がします。一人ひ  
とりが提供する時間はわず

かでも、多くの人が集まれ  
ば大きな力になります。  
同地区では、今城コミュ  
ニティセンターを主会場に  
年6回、ふれあいサロン活  
動を開催しています。  
ふれあいサロンが開かれ  
る日は、送迎ボランティア  
が活躍。調理ボランティア  
の皆さんは朝早くから腕を  
振るい、昼食を作ります。  
「何年も来ていると顔な

じみになって、みんなに喜  
んでもらえる。年齢に関係  
なくいろんな人と知り合い  
になれ、生きがいを感じボ  
ランティアに参加。また来  
させてもらおうと思う」と  
那須久美子さん（66歳・邑  
久町福山）が笑顔向けま  
す。「ボランティアの皆さん  
がおるから、いろんなこ  
とができるんじゃない」と参  
加者の土松毅さん（75歳・邑  
久町福山）がかみしめるよ  
うに言いました。

5月31日、岡山県明るく  
住みよい地域社会づくり表  
彰式が行われ、今城地域福  
祉推進協議会が善行賞を受  
賞。



「参加者の皆さんの笑顔で元気になる」とボランティアの皆さんもまた笑顔です



音楽に合わせて健康体操。サロンの場でみんなと一緒に体を動かすと、心も体も軽くなります

同協議会会長の岡本一郎  
さん（58歳・邑久町大富）  
は、「先輩たちが築いてこ  
られた良き伝統を受け継い  
でやっていきたい。地域の  
皆さんにも主体的に、いろ  
いろな活動に参加してもら  
い、互いに助け合って、さ  
らに良い地域にしていきたい」と話しています。

# サロンでの雑談から 地域の情報・問題把握

## 牛窓町鹿忍小向区

「10日が来るのを楽しみ  
にしとって、みんな誘い合  
って参加しとるんよ」「こ  
こへ来たからおもしろいもの」。  
牛窓町鹿忍の小向区では、  
毎月10日に小向コミュニティ  
イハウスで生き生きサロン  
を開いています。

始まったのは、5年前。  
70歳以上の高齢者の皆さん

が集まって、みんなとおし  
やべりをしたり、銭太鼓を  
したり、ときには全員が輪  
になって牛窓音頭を踊った  
り。交通安全についての話  
を聞き、勉強することもあ  
ります。幼稚園児や小・  
中・高校生などとのふれあ  
いも、積極的に取り入れて  
います。

「家にじっとしていると、話  
をするということもないけど、こ  
こに来ると体も動かし同世  
代のみんなと昔話ができる  
のが楽しみ」と参加者の一  
人。

参加者の皆さんの昼食は、  
ボランティアの4人が準備。  
その内の一人は、「皆さん  
が楽しんでくれて、自分の  
勉強にもなるし、参加して  
いる母の喜ぶ顔も見えて楽  
しいですよ。ふれあいサロ  
ンは笑うことも  
多く、お医者さ  
んも大いにやる  
べきだとおっし  
やっています」  
と、うれしそう  
に話します。

「この良いと  
ころは、皆仲が  
良いことと、だ  
れもが人の悪口  
を言わないこと。  
年度計画も参加  
者の皆さんで話  
し合って決めて  
います。  
また、ここは  
「せっかく良い建物があ  
るんじゃないから、しっかり使  
わんともったいない」「み  
んなが幸せにならにゃあい  
けんのんじゃけん」。



幼稚園児たちとの楽しいふれあい（上・下）

「互いを思いやり、問題を  
一つひとつ解決。まだまだ  
模索は続きますが、みんな  
で支え合い、笑顔があふれ  
る小向区です。」